

こなん市
しゃきょうだより

ふくしの輪

第23号
平成26年
6月発行

ゴーヤカーテンプロジェクト 2014



今年の夏も、ボランティアの方々の協力で緑のカーテン準備が進んでいます。

第23号の おもな内容

P2……………26年度予算のあらまし

P6……………ホームヘルプセンターだより

P3……………福祉出前講座の紹介

P7……………老人福祉センターだより

P4・5…ボランティアセンターだより

P8……………小地域福祉活動報告会

ホームページ <http://shiga-konan-shakyo.or.jp/>

【編集・発行】

社会福祉法人
湖南省社会福祉協議会

〒520-3234 滋賀県湖南省中央一丁目1番地
湖南省社会福祉センター内

E-mail:konan-shakyo@rose.ocn.ne.jp

- 社協事務局 TEL.(72)4102 FAX.(72)8898
- ボランティアセンター TEL.(72)1523 FAX.(72)1523
- ホームヘルプセンター TEL.(71)4567 FAX.(71)4567
- 居宅介護支援センター TEL.(72)4102 FAX.(72)8898
- 湖南省石部老人福祉センター TEL.(77)5045 FAX.(77)5046
- 湖南省ふれあいの館 TEL.(77)6001 FAX.(77)6006
- 湖南省ファミリー・サポート・センター TEL.(71)4647 FAX.(71)4662

平成26年度 社会福祉協議会予算のあらまし

平成26年度社会福祉協議会予算 事業別収支

■経常活動による収支

		収入額	支出額	比較
法人運営	本部事業 小計	52,699,000	75,325,000	△22,626,000
地域福祉事業	生活資金貸付事業	1,135,000	1,135,000	0
	地域福祉権利擁護事業	590,000	590,000	0
	地域福祉活動事業	1,600,000	1,865,000	△265,000
	助成事業	3,667,000	3,875,000	△208,000
	敬老会開催事業	2,300,000	2,300,000	0
	ボランティア活動(センター運営)	4,755,000	4,772,000	△17,000
	広報事業	960,000	1,857,000	△897,000
	小計	15,007,000	16,394,000	△1,387,000
受託事業	社会福祉センター管理	4,662,000	3,220,000	1,442,000
	ふれあいの館管理	3,029,000	4,052,000	△1,023,000
	石部老人福祉センター管理	8,219,000	9,506,000	△1,287,000
	和みの家生きがいデイサービス	3,261,000	2,967,000	294,000
	生きがいサロンおたっしゅ	3,629,000	3,506,000	123,000
	障がい児ホリデースクール	3,027,000	2,997,000	30,000
	ファミリーサポートセンター事業	2,991,000	2,991,000	0
	社会を明るくする運動事業	190,000	190,000	0
小計	29,008,000	29,429,000	△421,000	
居宅介護事業	居宅介護支援事業	8,347,000	9,312,000	△965,000
	訪問介護事業	54,071,000	51,673,000	2,398,000
	ホームヘルプサービス事業	428,000	0	428,000
	外出支援サービス事業	144,000	0	144,000
	子育て支援ホームヘルプ事業	300,000	0	300,000
	障がい者自立支援事業	5,144,000	2,832,000	2,312,000
	小計	312,000	312,000	0
小計	68,746,000	64,129,000	4,617,000	
善意	善意銀行 小計	2,360,000	543,000	1,817,000
合計		167,820,000	185,820,000	△18,000,000

収入 167,820,000円 - 支出 185,820,000円 = -18,000,000円
不足額18,000,000円は、福祉基金で対応します。

会費はこのような事業に役立っています。

平成26年度にお願いする会費は、次のような事業に役立っています。

- ① 広報活動事業費に 【960,000円】
広報の発行（年3回）の経費に使います。
- ② 団体助成事業費に 【1,691,000円】
各地区へ地域福祉活動奨励金として社協会費の収納額20%を還元し、地域福祉活動に使われています。また、福祉関係団体のいろいろな活動にも役立っていただいています。
- ③ 地域福祉活動事業 【1,150,000円】
まちづくり協議会が行う小地域福祉活動や生活支援活動などに役立っています。
- ④ 敬老会開催事業費 【2,300,000円】
各地域で実施される敬老会の開催費用への助成や、賀寿（88歳、90歳、99歳、100歳以上）の方へ祝賀品をお渡します。
- ⑤ ボランティアセンター活動事業 【359,000円】
様々なボランティア活動の経費の一部に充てています。
- ⑥ 本部事務事業経費 【340,000円】
印刷や通信などの福祉活動の事務的な経費や、社協会費募集の費用に使います。

平成26年度湖南省社会福祉協議会 予算

■経常活動による収支

収入	会費収入	6,800,000
	寄付金収入	1,800,000
	経常経費補助金収入	54,007,000
	助成金収入	0
	受託金収入	31,525,000
	事業収入	2,637,000
	貸付事業等収入	500,000
	共同募金配分金収入	493,000
	負担金収入	313,000
	介護保険収入	61,991,000
	総合支援費等収入	5,144,000
	補助事業収入	0
	利用料収入	1,986,000
	雑収入	624,000
受取利息配当金収入	0	
経理区分間繰入金収入	8,026,000	
経常収入計(1)	175,846,000	

支出	人件費支出	138,154,000
	事務費支出	19,739,000
	事業費支出	16,055,000
	貸付事業等支出	519,000
	分担金支出	0
	助成金支出	10,015,000
	負担金支出	233,000
経理区分間繰入金支出	8,056,000	
経常支出計(2)	192,771,000	
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△16,925,000	

■施設整備等による収支

収入	施設整備等収入計(4)	0
支出	固定資産取得支出	1,075,000
	施設整備等支出計(5)	1,075,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,075,000	

■財務活動による収支

収入	積立預金取崩収入	18,000,000
	その他の収入	0
	財務収入計(7)	18,000,000
支出	その他の支出	0
	財務支出計(8)	0
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	18,000,000	

予備費(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0
前期末支払資金残高(12)	20,000,000
当期末支払資金残高(11)+(12)	20,000,000

社会福祉協議会会員への ご賛同のお願い

社会福祉協議会は、社会福祉法の規定により地域福祉の充実を図るために設立された社会福祉法人の民間団体です。住民一人ひとりが安心して生活ができる福祉のまちづくりを目指して、様々な活動を行っています。

住民のみならず市内各事業所に、本会の趣旨と活動にご賛同いただき、是非とも会員としての加入にご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

◎ 一般(世帯)会費は年額8000円です。
◎ 法人(事業所)会費は年額30000円です。

社協出前講座

～「社協の活動」を紹介します～

社会福祉協議会（通称：社協）は「一人ひとりがぬくもりと安心と希望にみちたまちづくりをめざして」を目標に、地域福祉を推進するための様々な事業を実施しております。

「社協出前講座」では、職員が市民の皆様の集会等に向き、社協の事業について説明いたします。これを通して、市民の皆様に、これまで以上に社協に対する理解を深めていただくとともに、皆様とのつながりを深めることで、事業をより効果的に実施し、地域福祉推進の更なる向上につなげていきたいと考えております。

自治会や団体、仲間などいろいろなグループで、受講したいテーマ（裏面参照）を選んでお申し込みください。

- 対象** おおむね10人以上のグループ
- 実施時間** 2時間以内
(原則平日の午前10時～午後9時まで)
- 費用** 無料（ただし、会場の確保と設営、会場使用料などはご負担ください。）
- 申込方法** 申込書に記入して、開催日の1ヵ月前までにお申し込みください。
(郵送、FAX、メール、持参のいずれか)

その他 次の場合にはお申し込みをご遠慮ください。

- ・営利活動や特定の宗教、政治的団体を支持する活動を行う場合
- ・要望や苦情のみを申し立てるなど、講座の趣旨にそぐわない場合

お申し込み・お問い合わせ

社協までお気軽にお問い合わせください。

メニュー表

NO	メニュー(講座名)	内容(概要)	所要時間	担当
1	社会福祉協議会と社会福祉協議会会費	社会福祉協議会の運営と社会福祉協議会会費の使い道を説明します。	30分～60分	総務課
2	生活支援サポーター地域での支えあい	社会福祉協議会でモデル事業として実施している生活支援サポーターの制度の検証を伝達します。	60分	地域福祉課
3	ボランティア入門講座	ボランティアとは?ボランティアセンターの紹介、ボランティアがしたい人の相談などを行います。	60分	地域福祉課ボランティアセンター
4	災害ボランティアと防災用品の実演	災害時のボランティア支援と防災用品の展示・実演で説明します。(簡易ヘルメット、耐震マットほか)	30分～50分	地域福祉課ボランティアセンター
5	地域福祉権利擁護事業と成年後見制度	おおまかな成年後見制度の概要と後見制度利用までの制度としての地域福祉権利擁護事業について説明します。	60分～90分	生活福祉課
6	介護保険制度	介護保険制度や、指定介護保険サービスの利用方法について説明します。	60分	生活福祉課 居宅介護サポーター
7	やさしい介護方法	ホームヘルパーの業務の紹介と介護体験を行います。(衣類着脱・体位交換など)。	60分～120分	生活福祉課 ホームヘルプセンター
8	ヘルパーによる寸劇	劇を通じて高齢者の日常生活や介護サービスの紹介を行います。	60分～120分	生活福祉課 ホームヘルプセンター
9	認知症の理解	認知症への理解と対応について講義やグループワークで学んでいきます。	60分～120分	生活福祉課 ホームヘルプセンター
10	介護予防・健康づくり体操・認知症予防・脳リハビリ体操	元気で長生きする為、筋力アップ、転倒防止などを考えた体操を中心に脳リハビリのレクリエーションゲームをします。	30分～60分	生活福祉課 老人福祉センター

平成25年度

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 実績報告



ご協力ありがとうございました。

平成25年度の赤い羽根共同募金運動（一般募金）と歳末たすけあい募金運動が昨年の10月より12月まで、全国一斉に実施されました。

湖南省においてもたくさんの市民のみなさまのご理解とご協力のもと多額の浄財をお寄せいただきました。厚くお礼を申し上げます。

赤い羽根募金実績

4,870,661円

歳末たすけあい募金実績

2,810,163円

皆様からの募金は福祉活動に活かされます。

共同募金は、赤い羽根募金（一般募金）と歳末たすけあい募金の二つの運動からなり、一般募金は翌年度に広域助成金と地域助成金に分けられて、滋賀県域の福祉事業と地元湖南省内の福祉事業にそれぞれ活かされるしくみとなっています。

また、歳末たすけあい募金は12月の募金活動と同時に新たな年を迎える時期の支援を必要とされる世帯への援護金を中心に使わせていただきました。

ご協力いただいた 団体様（前号のつづき 1月20日以降受付分）

◎学校募金（順不同、敬称略）

三雲小学校 石部小学校 水戸小学校



ボランティアセンターだより

ボランティアの芽を育てよう

お問い合わせはボランティアコーディネーターまで

湖南省ボランティアセンター（社会福祉センター内） TEL・FAX 0748.72.1523

(HP) <http://www18.ocn.ne.jp/~vckonan/> (メールアドレス) konan-vc@almond.ocn.ne.jp

受賞おめでとう!!

平成二十五年 度

ボランティア功労者表彰

厚生労働大臣賞

さろんボランティア

「ふれあいランチ」

石部老人福祉センターで高齢者さろん「まめ講」を開いたり、誰でも集える「みんなの日」の手伝いをしてる。

県社会福祉協議会会長賞

「パソコンフレ」

パソコンボランティア



ボランティアのためのパソコン教室



折り紙ボランティア

「紙ふうせん」



市社会福祉協議会会長賞

園芸ボランティア

「四季の花」

四季折々の花を種から育てて、市庁舎や保健センターなどに植えています。



さろんボランティア

「じゅりあん」

ふれあいの館で楽しいサロンをしています。



第1火曜日 10時～14時
第3火曜日 10時～12時

大正琴ボランティア

「すずらん」



ハーモニカボランティア

「バッチャンクラブ」



「シルバー写真教室」

終了

平成26年1月から6回にわたって、基礎から丁寧に教えていただきました。

「思えばデジカメもパソコンも持っているだけで、正に宝の持ち腐れだったけど、基本から実技を交えて判りやすく教えてもらえ大感激！久しく遠ざかっていた写真の面白さ、奥の深さに改めてときめきを覚えた。12月までのステップアップ講座も中味が濃く楽しみ！気さくな仲間の皆さんと共に写真ライフを花開かせたいと思う。」

《受講生》 山下 悟

ステップアップ講座は60才以上の方対象です。興味のある方はお問い合わせください。



▲さあ、シャボン玉を撮ってみよう

ボランティアの親子教室

第5回音楽あそび 来てね!
 6月20日(金)
 AM10:30~11:30
 就園前の親子さんとなたでも。第4回は紙芝居でした。



代表 宮崎

「地域のご高齢の方に何を提供できるのか?社協の呼びかけで、現在試行期間として『お話し相手』に限定して、昨年12月から活動を始めました。
 サポーターは21名。利用者さんは8名で、サポーター2名ずつで月1~2回お話しお話ししています。
 毎月1回全体会合を開き、活動で困った事、戸惑った事など何でも話し合い、問題点を共有し、解決しながら全員野球で積極的に活動しています。」

生活支援サポーター
活躍中!

災害ボランティア
講座

「みんなで守ろう!」
 支援合おう!
 昨年、湖南市では台風によって水害の被害がありボランティアの方々が大活躍されました。
 今年も災害にそなえて学び、出来ることをみんなで考えていきませんか。今年は特に水害について勉強したいと思います。
日程・内容
 ①6月10日(火) 湖南市の防災について
 ②6月24日(火) 実際にボランティア活動された方の体験談
 ③7月上旬予定
 ④7月15日(火) 台風18号災害地視察訪問
 災害ボランティアセンター設置・運営について
 たくさんの方の参加をお待ちしています!

ふれあいの館では...

こどもクラブ

幼児・小学生親子対象に1年間を通してボランティアとの交流を目的に開催しています。3月はジャガイモを植えました。成長が楽しみです。手芸や陶芸、お菓子作りも予定しています。



アロハー!

フラダンス教室へのお誘い

60歳以上の初心者メンバーでハワイアンな曲を口ずさみな和気あいあいの中で踊っています。午後のひと時癒されてみませんか?
 毎月第1・3月曜日、午後1時30分からワンコインレッスンです!



▲音楽にあわせ体を動かすのは気持ちいいですね〜♪

「ろばの耳」

グループ紹介



▲おそろいのエプロンで...

私たちグループは「何でも聞きます」と言うつもりで「ろばの耳」と名付けました。近くの施設でコーヒー・紅茶等サービスしながら懐かしい歌を歌ったり折り紙やお話を聞いたり、楽しく過ごさせていただけます。
 代表 澤井佳枝

「楽団わいわい」



楽器でも、歌でも、何でも「わいわい」好きなメンバー募集中!

6年前、よし笛2本とギター1本でスタートし、現在はそれらにキーボード、コーラス、バイオリン、ベースギター、リコーダー、コカリナ、ウクレレなどの楽器が加わりました。主に、市内の高齢者施設、地域の夏祭りや敬老会、文化祭などで演奏しています。

ホームヘルプセンター だより

湖南省社会福祉協議会ホームヘルプセンター
TEL / FAX ● 71-4567



平成26年度を迎えて

主任 山本

湖南省社会福祉協議会は、ホームヘルパー29名とガイドヘルパー15名の大所帯であり、20代～70代の幅広い年齢層が活動しています。

経験豊富な先輩に感心し、初々しい新人を見ては初心に返り、日々の仕事に追われているのが現状であります。

先日、訪問先で「あなた方はどんな理念を持って仕事をしているのか」と問われ、返答に困ったという事がありました。それからは、ヘルパーの基本理念カードを作成し、身分証明証と共に持ち歩くようになりました。

利用者さんの自立支援を「在宅生活を支えるヘルパー」としてのプロの意識を持って職員一同励んでまいります。

そして何より「地域で支え合う」事が出来るヘルパーでありたいと思います。

私たちの基本理念

「1人ひとりが、“ぬくもり”“安心”“希望”に満ちたまちづくりをめざして」

調理実習のようす

今回は2回に分け“栄養士さん指導のもと”行いました



班ごとに協力して…



- 大豆のポークビーンズ
- 小松菜のチャンプル
- 長芋とブロッコリーの
ゴマ味噌和え

今年もゆららツアー はじまりました



ゆららツアーとは…

- ・本事業所の訪問介護などの利用者の方対象です。
- ・ゆらら入浴、外食、買い物等のための外出サービスです。

4月10日(木)良いお天気になり桜満開の中参加者4名、ヘルパー3名で十二坊ゆらら(家族風呂)で入浴後、ココスで昼食。楽しい時間を過ごしてきました。

ケアマネージャー のかけ橋

健康長寿のポイント!
高齢期こそ日常生活
中で運動しよう。

からだを動かすとこんな
よいことがあります。

- スムーズに動くからだになります。
- 気持ち前向きになり、自信がきます。
- バランス感覚が育ち、転びにくくなります。
- 心肺機能が強くなります。
- 血行がよくなります。
- 食欲がわきます。
- よく眠れるようになります。
- お通じがよくなります。
- 認知症予防になります。
- うつ病予防になります。
- からだの衰えを防ぐことができます。

*いつでも自立して
過ごすことができます。

介護に困りでは

ありませんか?

ぜひご相談ください。

0748-17214102

湖南省社会福祉協議会
居宅介護支援センター

湖南省の歴史講座

毎回テーマを決めて市内にある文化財について学ぶ講座です。いまさら聞けない湖南省の歴史を学んでみませんか？

	日	時間	内容
第1回	6月17日(火)	10:00~11:30	テーマ「湖南省の歴史と文化」
第2回	7月15日(火)	10:00~11:30	テーマ「石部宿とまちなみ」
第3回	8月19日(火)	10:00~11:30	テーマ「仏像の調査・修理」
第4回	9月 9日(火)	9:00~16:00	館外研修「湖南三山を訪ねて」
第5回	10月21日(火)	10:00~11:30	テーマ「祭礼行事」

- ★場 所:石部老人福祉センター
(ただし第4回は市内へ外出します。)
- ★講 師:氏丸隆弘さん(生涯学習課)
- ★受講料:無料(但し第4回の見学料等は自己負担です)
- ★定 員:30名
- ★申込方法:生涯学習課(西庁舎)
電話77-6250
- ★申込期限:6月13日(金)

みんなの日

★毎週水曜日開催中

ロビーを開放しています。どなたでもおいでください。冷暖房完備、大型テレビあります。軽食をとることができます。

メニュー

- 定食 540円 ●うどん 300円
- 丼 300円 ●コーヒー 100円

(メニューは日替わりです)
 *食事時間は11:30~12:30
 *グループで利用の際には予約をお願いします。

和みの湯

★入浴時間:10:00~16:00
 ※金曜日は15:30まで

★料 金:100円
 ※入浴に必要なものはすべてお持ちください。
 浴槽が1つしかありません。男女入れ替え制のため、お待ちいただくことがあります。

老人福祉センターだより

生きがいサロン♪ディサービスでは、
 季節感のある創作品、体操、ゲーム等で、
 皆さんと楽しく過ごしています。



ひょうたんに和紙を細かくちぎって貼りました。赤い座布団も手作りです。



ちりめんでさざんかの花の押絵をつくりました。



ベストとお揃いの巾着袋をつくりました。これを持ってお出かけするのが楽しみです。

- 「和の家」 湖南省石部軽運動場内にて
開催日時:火・水曜日 10時~15時(石部中学校区在住で、市が認めた人)
- 「高齢者いきいき教室」 湖南省石部軽運動場内にて
開催日時:月曜日 10時~12時(湖南省在住で65才以上の自立高齢者)
- 「おたっしゃる~む」 松籟会館にて
開催日時:月・木曜日 10時~15時(石部中学校区在住で60才以上の人)
- 「三雲ふれあいいきいき教室」 みくも地域人権福祉市民交流センターにて
開催日時:第1・3 金曜日 10時~12時(三雲・妙感寺・吉永区在住で60才以上の人)

社協インフォメーション
Information

お寄せいただいた善意

平成26年1月1日～平成26年3月31日 (順不同・敬称略)

氏名	寄附金額 (円)	摘要
石部幼稚園PTA	3,000	アルミ缶回収の収益を社会福祉に
匿名	546	社会福祉に
湖南市ボランティア連絡協議会	250,000	ボランティア祭の売り上げ売り上げを社会福祉に
泉 あや子	20,000	社会福祉に
ボランティアグループ GBフレンド	1,958	社会福祉に
おいしんぼクラブ 男の料理教室	2,370	篤志
ヴィラ十二坊 家族会	5,000	手作りボランティアグループ作成依頼品のお礼として

お寄せいただいた物品

氏名	品物
匿名	お菓子 9箱分、缶コーヒー1箱分



障がい児ホリデースクール スタッフ・ボランティア募集

障がいがある子どもたちを対象とし、地域交流を通し自立を促すことを目的にホリデースクールを開催します。プールやお出かけ、ゲームなど楽しい行事がいっぱいです。

事業をお手伝いしていただけるスタッフ・ボランティアを募集します。

☆日程 夏休み期間 7月22日～8月27日中の20日間

☆時間 午前9時～午後3時30分

☆会場 湖南市社会福祉センターほか

☆スタッフ (条件) 期間中7日以上以上の参加が見込める方。

現在、福祉関係の勉強をしている方や過去に介護関係の仕事に携わったことがある方。

(謝礼) 時給800円・交通費支給

☆ボランティア

一回のみの参加でも大丈夫です。昼食をご用意いたします。

☆申込み・問い合わせ先

社会福祉協議会事務局7214102/ボランティアセンター7211523

25年度も開催しました。

小地域福祉活動事業交付金

制度実践経過報告会

平成二十四年度より、市内のまちづくり協議会を対象に地域の福祉課題を実情に合わせて解決しようとする事業に対して、その経費を交付する、「小地域福祉活動事業推進交付金制度」を当会で実施していますが、その実践経過を報告いたたく催しを二月八日に開催しました。

この報告会は今回で二回目を迎え、第一回目より報告をいたたくまちづくり協議会があらたに二つ加わり、五つのまちづくり協議会から昨年よりもまして多彩な事業の報告をいただきました。

参加いただいた市民のみならずには地域福祉と支え合いについて、考えていただく機会となったと感じています。

紙面の都合で各まちづくり協議会の報告があった事業名のみをご紹介します。

岩根まちづくり協議会

・高齢者のつどい

「いわねすえひろクラブ」

水戸学区まちづくり協議会

・多文化共生国際交流事業

「300人バーベキュー大会」

菩提寺まちづくり協議会

・子どもと高齢者が安心して暮らせる楽しい地域作り

石部南学区まちづくり協議会

・平成二十五年度小地域福祉活動報告

(学区内住民の交流、世代間のふれあいによる絆づくり)

下田学区まちづくり協議会

・ふれあいお料理教室

